

陸前高田市 今泉自主防災組織

- 今泉地区自主防災協議会 -

結成までの経緯

阪神・淡路大震災を機にした国、県の防災計画の見直しを受け、市地域防災計画の見直しがあり、気仙町今泉地区においても、平成8年2月に防災対策懇談会が開かれた。

この懇談会がきっかけとなり、地区コミュニティ推進協議会（地区公民館）を本部とし、7地区（町内会）で構成する自主防災組織を結成することにした。

また、同時期に地区社会福祉協議会の結成の動きもあったことから、災害弱者の救済も福祉であるとの観点で、組織を統一した形で、平成8年3月に「今泉地区自主防災福祉協議会」を結成した。

組織の形態

今泉地区自主防災福祉協議会

自主防災本部長	自主防連絡本部	7町内会（中井、荒町、仲町、大通、上八、下八、鉄砲町）
	自主防顧問団	〔各町内会毎に「情報連絡班」「避難救助班」「炊出給食班」 「ライフライン確保班」「救急救護班」〕
市（国・県・赤十字）		
警察署・消防団		

（組織世帯数 575世帯）

（隊員数 1,855人） H16.2.1現在

活動の概要

- (1) 「今泉地区自主防災福祉協議会」の結成（平成8年3月15日）（後に今泉地区自主防災協議会に改称）
- (2) 各自主防災組織（町内会）毎に、避難場所の標識設置
- (3) 各自主防災組織旗の製作（平成10年）
- (4) 自主防災訓練の実施（平成8年～）
 - 7地区が輪番制により、市の津波避難訓練時に自主防災訓練を実施
 - 「避難広報伝達訓練」「障害者等の避難誘導訓練」「消火訓練」「炊き出し訓練」
 - 「飲料水の確保訓練」「応急手当・介護訓練」「その他」
- (5) 今泉地区防災マップの作成、配付（平成15年12月）

- 今泉地区自主防災協議会 -

今 後 の 課 題

- (1) 自主防災訓練の点検
- (2) 気仙川河口の変化に伴う対応
- (3) 気仙川津波堤防の強化
- (4) 災害弱者への対応強化